〈様式6〉

（施設名：板倉ゴルフ場）

事業計画書要旨	
1．申請者名	東急リゾーツ＆ステイ株式会社
2．管理運営計画	あり方検討委員会の方針を鑑み、お客様目線の品質サービス向上を目指し、安心・安全なる施設運営を継続して参ります。 第5期の新たな取組みとしては、県民利用を促進するための、県民デーの拡大をはじめ、電子マネー決済、レストランセルフオーダーなどのDX化、県内の新鮮野菜を使ったメニュー開発、環境保全やレストラン品質向上を図るための食用油再生機の導入などを計画しております。
3．フロント業務及び料金設定	フロント業務は、従業員の業務効率化、またお客様の利便性向上を図るため、電子マネー決済を導入予定。感染症対策も兼ねた非接触型のスマートオペレーション体制を構築。 集客面では、第4期から着手した県民デーの対象日を増やし、更なる県民利用促進に努めます。 料金設定については、指定範囲内での価格設定をベースに、シーズンに応じた設定を行い、県が目標としている年間45,000人を確保して参ります。
4．レストラン運営及び物販販売等業務	第4期で導入検討していたレストランのセルフオーダーシステムについては、現在ベンダー企業と共同開発中につき、継続して導入検討いたします。システム導入後はホールスタッフの業務軽減、お客様の利便性向上を図ります。また、メニュー提供については地元連携を強化し、県内の食材を使った新メニューの開発に努めます。厨房内においては、食用油再生機を導入し、常に新鮮な油を使い品質の良い料理の提供、また地球環境を配慮し廃油ゼロを目指します。
5．コース管理業務	コース管理業務については、引き続き委託いたします。近年お客様より一定の評価をいただいておりますので、今後も引き続き、利用者を満足させるコース管理を持続いたします。 また、女性、高齢者、初心者の方々も満足いただけるコース管理を目指します。 今後の新たな取組みとしては、無人芝刈り機の導入など、将来の人手不足に備えた対策を第5期から検討していきたいと考えております。
6．施設・備品等に関する維持管理業務	施設管理業務については、引き続き当社直営にて行います。 本社資産企画の定期点検を実施し、ゴルファーが快適に施設利用出来るよう努め、施設維持管理においては、運営管理仕様書に則り適切な維持管理を行います。 また、緊急時においては事故対応マニュアルにより、緊急連絡体制にて対処いたします。 ※クラブハウス建替え後も同様に対応し、必要に応じて管理業務を強化いたします

7．収支計画　（千円）

年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合計
総収入	449,450	454,950	455,400	458,383	459,288	2,277,471
売上高	440,450	445,950	445,400	447,883	448,788	2,228,471
年会費	9,000	9,000	10,000	10,500	10,500	49,000
総支出	251,709	257,336	258,871	260,399	261,468	1,289,783
売上原価	34,428	34,849	34,884	35,112	35,181	174,454
販売費及び一般管理費	217,281	222,487	223,987	225,287	226,287	1,115,329
営業外費用	0	0	0	0	0	0
企業局納付金	191,000	191,000	191,000	191,000	191,000	955,000

8. 利用者増加への取組み	一度ご来場いただいたお客様が再度ご来場いただける再来型のリピート運営を心掛け、 常に、利用者のご意見に耳を傾けた運営を継続して参ります。 全国16ヶ所のゴルフ場で収集した意見も参考にし、お客様の利用満足度向上を図ります。 県民利用増加については、毎月第1月曜日の県民デーを拡大し、月数回の県民デーを 設け、更なる県民利用増加に取り組みます。
9. 利用者要望・セルフモニタリング	利用者の要望を収集するために、来場者アンケートの実施、またインターネット予約者の口コミ をチェックし、投稿者への御礼返信メールを実施します。その他フロントやレストランでの接客時に 伺ったご意見を情報カードとして取りまとめ、事業所内で共有し、サービスの改善や事故の未然防止、 業務改善などに役立てます。
10. 防災対策及び緊急時等の対応	平時から緊急連絡体制の確立、自衛消防団の設置・訓練を行い緊急時に備えます。 また、河川敷である特異性を理解し、流域増水時の対応マニュアルにて対処いたします。 その他、顧客の情報管理、漏洩事故防止、個人情報保護や、防犯対策も従来の管理 体制を継続して行います。
11. 地域貢献	地元をはじめ、県内の農産物をレストランメニューに取り入れ、地産地消、地元食材のPRに 取り組みます。クラブハウス建替え後は、地域住民に気軽にお越しになれるレストラン営業を展開予定。 また、地元団体などと連携し、県民向けの健康イベントやフットゴルフなど、ゴルフ以外でゴルフ場へ 足を運べる企画も拡充して参ります。
12. 農薬管理・環境問題への取組み	農薬の使用は、予備散布を中心に行い、日々の管理を強化することで農薬減に努め、 群馬県ゴルフ場農薬安全使用ガイドラインを遵守し、安全な使用と保管を継続します。 その他、脱プラスチック、再利用などによるゴミの削減、第5期は新たに食用油再生機の 導入により廃油ゼロを目指します。 また、ゴルフ場内に生息する動植物を保護など、自然保護活動にも取り組んで参ります。
13. 管理運営体制（団体の概要、障害者雇用への取組み）	①ゴルフ場運営：全国16施設 ②東急ステイホテル運営：31施設 ③東急ハーヴェストクラブホテル運営：29施設 ④スキー場運営：7施設　　ほか ゴルフ場は関東エリアを中心に運営のため、緊急時は人事異動・応援体制が可能
14. その他	あり方委員会の方針を念頭におき、新しいクラブハウスで今まで以上に県民に親しまれる ゴルフ場運営に努めて参ります。